

ダンブあきたの

NO.428 全日本建設交運一般労働組合（略称・建交労）秋田ダンブ支部

2022年8月5日発行

〒010-0976 秋田市八橋南 1-2-29

TEL018-823-7748 fax018-823-7751

Email: kenkourouakita@bz03.plala.or.jp

一人はみんなのためにみんなは一人のために、一人が一人の仲間をふやそう、労災保険に加入しよう

田中 070 - 5324 - 4053

国交省河川国道事務所に要請…全国ダンブキャラバン



7月19日～22日、第29回全国ダンブキャラバン東北行動がとりくまれ、秋田県内は22日行われ、国交省能代・秋田・湯沢河川国道事務所に要請しました。

要請の中心課題であるダンブ規制法第12条団体の使用促進措置については、「ダンブ規制法の目的」は何を指しているのかに焦点を当てた説明に集中。この問題では今回も、「施工計画書提出時に主任監督員から指導している」「今後とも機会をとらえて指導する」との回答があったので、この繰り返しでは問題解決にはならないと指摘しました。（写真は湯沢河川国道事務所前）

霞が関の国交省工事監視官の事務連絡文書に「昨今、指導事項が遵守されない事例が見受けられるため」とあるのは、建交労の指摘を受けて出された文書だからであり、問題ある請負者への個別指導を求めていることを説明しました。そのうえで、ダンブ規制法成立に至る国会議事録を示して、12条団体だけがダンブ運賃の適正化に貢献できること、12条団体が主体性を持って活動すればダンブ規制法の目的は完ぺきを期し得ることを解明しました。

いくつかの河川国道事務所の副所長からは、「今回の説明を聞いてよく理解出来ました」との感想が出されました。これを受けて建交労からは「上局とも相談してとあるが、上局はこれをやるな、あれもやるなとは言っていないはず、河川国道事務所が最大限できる範囲での請負者指導を求めると強調しました。

大仙市強首の雄物川掘削築堤工事で、元請との間で使用促進について合意しました。内容は、常用単価 52,000 円（税抜き）、のべ 30 台で合意（1日2台程度）。早くて9月中旬から始まります。就労を希望する人は事務所に連絡してください。

ダンブ夏・冬のタイヤ注文について（9月1日から値上がりです）

	～8月31日まで		9月1日～
再生タイヤ	22,000円（BS・14、16プライ）	⇒	22,700円
新品タイヤ	37,500円（BS・14プライ）	⇒	39,200円
	39,000円（BS・16プライ）	⇒	41,000円

消費税・送料込みの価格です。注文の時、メーカー、プライを必ずお知らせください。希望の場所に配達します。配達代⇒県内は基本無料ですが、場所によっては有料の場合があるので、組合に相談してください。

9月1日から税込みで700円から2,000円、値上げされます。8月中に注文し配達が行われれば、値上げ前の価格での請求になります。代金は3回以内で納入します。在庫確認が必要なので、注文の際に組合へ問い合わせてください。また廃タイヤの処分を希望する方は、相談してください。

とくに再生タイヤについては、早めに注文してください。再生冬タイヤについて、今のうちから注文しておく数が確保できます。